

手作りエンブレムシールキット

この度はサンワサプライのインクジェット用手作りエンブレムシールキットをご購入いただき、誠にありがとうございます。このキットを正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

使用方法

プリンタの種類、給紙の仕方によって印刷がずれることがあります。テストプリントを行って、印刷範囲を確認してください。

1) ラベルに印刷する

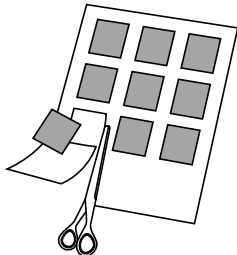
インクジェットプリンタでラベルにお好きな画像を印刷します。詳しい印刷の仕方については、裏面〈印刷について〉を参照ください。

※注: 指紋がつくと、その部分にインクがうまくのらない事がありますので、印刷面に指紋をつけないようにしてください。



2) ラベルをカットする

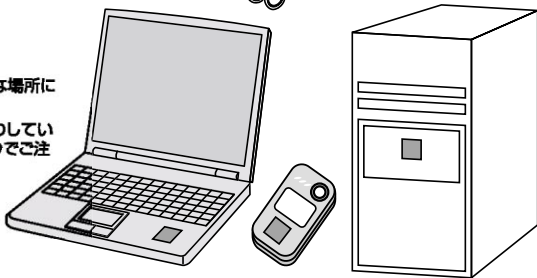
十分にインクが乾いたのを確認した上で、ラベルをお好きな形(エンブレムシールの場合、25×25mm)にはさみやカッターなどでカットしてください。



3) ラベルを貼る

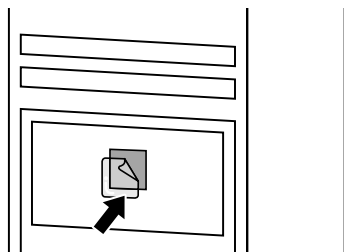
コンピュータケースや携帯などお好きな場所にカットしたラベルを貼ってください。

※貼る場所の裏面が粗かたり汚れたりしていると、ラベルがはがれてしまいますのでご注意ください。



4) 透明立体シールを貼る

3) で貼ったラベルの上に、空気が入らないよう注意して透明立体シールを貼ってください。



最新の情報、テンプレートのダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」
<http://www.sanwa.co.jp/paper/> または、[http://www.sanwa.co.jp/~ego!](http://www.sanwa.co.jp/~ego/)

〈印刷について〉

- このラベルには裏表があります。光沢のある面が表面です。この印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。また、用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。
- この用紙は手差しで1枚1枚補給してください。(プリンタの機種によっては、厚紙モードで使用してください。)
- 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 目的に応じたより高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを取り除いてきれいにし、印刷が乾いてからお好きな形にカットして、ラベルを貼ってください。

〈印刷〉

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定 (例)

プリンタ	用紙設定 (用紙種類)	印刷モード
エプソン	光沢紙 / MC面材用紙※1 / EPSONフォトシール※2	きれい / フォト / スーパーファイン
キャノン	スーパーフォトペーパー / 光沢紙	きれい / 超高品位 / 高品位
hp・NEC他 ※3	プレミアムフォト用紙 / 光沢紙	ベスト / 高品位
レックスマーク 他	光沢紙	ベスト / 高品位

注) 普通紙モード、高速印刷、インクセーブモードなどではご使用にならないでください。

※1: エプソンプリンタPM-4000PXなどではこの設定にしてください。

※2: エプソンプリンタPX-G5000・G920・G900ではこの設定にしてください。

※3: hp・NEC製の顔料系黒インクには、対応していませんので、これらのプリンタでは用紙設定を必ず光沢紙に設定して印刷してください。(この設定にすることで、黒インクの量が少なくなります。) また、モノクロの画像、文字の印刷には通しません。また、hp製デスクライタ600でモノクロインク装着時には使用できません。

使用上の注意

- プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱説明書でご確認ください。
- 印刷前にラベルをはがすことはプリンタトラブルの原因になりますのでお避けください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙が丸くカールしたり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。またこの時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにしお恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の細かさが変わることがあります。
- 用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。